

第3回 部会検討結果報告書（生活・環境部会）

記録者	宮坂 啓介	場所	市役所北庁舎第1・2・3会議室	
開催日時・場所	平成28年8月27日（土） 午前10時00分 ~ 12時5分			
出席者 （8名）	金子 崇裕	金子 弘	設楽 厚子	高野 茂久
	萩原 奈美	安藤 英幸	小林 亮介	宮坂 啓介
傍聴者	1名			

基本施策名	交通安全・地域安全の推進
-------	--------------

今後（後期期間で）予想される新たなニーズ・課題（ウ）について

その他の意見

- ・自転車駐輪場の整備をしていく中で、駅周辺の整備が特に求められると思うが、市内を通る鉄道事業者と協力しながら実施しているのかどうか。

後期基本計画策定に向けた見直しの論点（H30～33年度）（エ）について

交通安全の推進

- ・ちょこりんスポットは一気に廃止するのではなく、徐々に廃止してはどうか。
- ・地下に駐輪場を設置する場合は、ベルトコンベアがないと高齢者には厳しい。
- ・マナー啓発については、特に自転車でのスマホ操作、2列以上で走る等への対策が必要である。
- ・交通環境の整備（特に自転車）を行う際には、必要台数などの需要をしっかりと数字で把握した上で行ってもらいたい。
- ・駐輪場不足の対策として、自転車のシェアリングを活用してはどうか。

地域安全の推進

- ・地域安全を強化するためには、自治会活動に積極的に参加し、地域の中で顔見知りを増やし、連携を強化できるようにする。
- ・ただ安全を推進していくのではなく、安全でない部分を明確にして吸い上げていく仕組みが必要ではないか。
- ・地域で防犯カメラを設置したくても費用面で厳しい部分があるため、補助金等で支援できないか。
- ・安全パトロールをこまめに実施していく。また、参加を促すために声かけや、実施曜日を固定するなど検討してはどうか。

協働の実践に向けて（オ）について

交通安全の推進

- ・警察でのパトロール活動に地域の市民も参加する。
- ・通勤等で道路を利用している大規模事業所も交えて交通安全についての協議を行う。
- ・駐輪禁止ステッカーのようなものを自治会にも配布し、地域でも注意を促せるようにする。
- ・楽しく学べる安全教育を考える。

地域安全の推進

- ・自治会、学校、PTAと連携して情報交換を定期的に行う。また、そこで出た地域特有の情報を警察や行政へ報告し、共有を図る。
- ・地域包括支援センターとの連携を図る。

交通、地域安全の推進

- ・交通、地域安全活動に参加するボランティアに対して、ポイント制度を導入し、積極的な参加を促す。